



一体型ETC対応ステー
(ハンドルクランプタイプ)

取り扱い説明書

この度は、一体型ETC対応ステーをご購入頂き、誠にありがとうございます。商品の御使用・装着を行うに際し、本説明書をよくお読み頂き正しく御使用ください。なお、取り付けの不備・取り扱い説明書以外の取り付け、及び、使用による事故・製品の故障に関しては一切の責任を負いません。予めご了承ください。

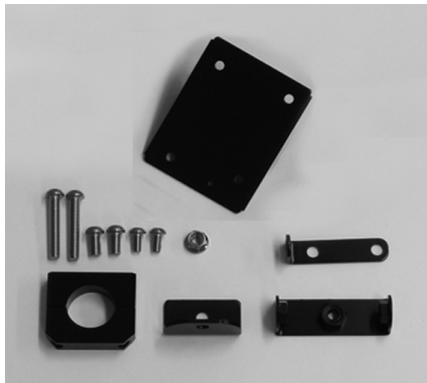
【特徴】

3カ所の可動部 + ハンドルクランプの組み合わせで、さまざまな角度の取り付けが可能。ミリ・インチハンドルの2機種をラインナップ設定。

JRC製ETC車載機:JRM - 12は、ボルトオンで装着可能。

【構成部品】

| No. | パーツ名 | 仕様 | 数 | No. | パーツ名 | 仕様 | 数 |
|-----|----------|---------|---|-----|------------|-------|---|
| | ETC装着ベース | ボルトマウント | 1 | | ボタン子ねじ・SUS | M5×10 | 2 |
| | ステーA | 黒カチオン | 1 | | ボタン子ねじ・SUS | M6×10 | 2 |
| | ステーB | 黒カチオン | | | フランジ・Uナット | M6×10 | 1 |
| | ステーC | 黒カチオン | | | ボタン子ねじ・SUS | M6×35 | 2 |
| | ハンドルクランプ | 黒アルマイト | | | | | |



【別途必要部品】

ETC車載器本体は含まれておりません。別途ご用意ください。

警告 誤った取り扱いをした場合、死亡又は重大事故に至る可能性を示した内容です。

装着は確実に行ってください。装着が不安な場合は、設備の整った販売店・整備工場にて取り付けを依頼してください。

製品を装着する際の部品交換や、指定トルクは確実に行ってください。オイル漏れ、部品脱落により、怪我や死亡事故が発生する可能性があります。

取り付け作業はエンジン・マフラーが冷めてから行ってください。火傷をする可能性があります。

取り付け走行後、まし締めを行ってください。又、定期的になじり部の緩みがないか確認し、緩みがある場合は同様のまし締めを行ってください。

注意

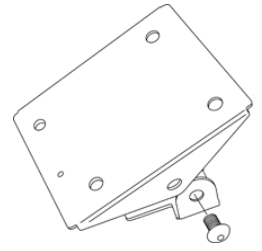
作業時はエンジンを停止し、車両が確実に固定している事を確認してください。取り付け不備が無いよう、取り付け位置を確認の上、正しく装着してください。

その他の注意

製品クレーム・不良の保証は、現品交換のみとさせていただきます。その他の保証【取り付け工賃・部品購入代金など】は対象外です。予めご了承ください。

使用及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

組み付けは、右記のイラストのように ボタン子ねじを使用し、ETC装着ベースとステーCの組み付けを行ってください。



組み付けた上記のステーを逆さにし、右図のように ボタン子ネジを装着し、ネジ部が軽く動くように組み付けます。



組み付けたステーに のステーを右図のように ボタン子ネジ & フランジナット各1個を使用し、ネジ部が軽く動くように組み付けます。



上記の組み付け部品・ステーに、 ボタン子ネジM6×35・2本を使用し、 ハンドルクランプを装着します。ハンドルクランプの組み付けは以上です。車両装着例は下記のようになります。



【装着例】



発売元: 株式会社 ナップス Nプロジェクト事業部

〒245 - 0053 神奈川県横浜市金沢区幸浦2 - 17 - 1

TEL: 045 - 790 - 1139

<http://www.nproject-jp.com>